

中学歴史プリント（書き取り）

室町時代

名前

得点

/20

- 問1 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた「七・五・七・五」を基調とするリズムを何といいますか？
- 問2 室町幕府において、将軍を補佐するために置かれた幕府の重要役職を何という？
- 問3 室町時代に町衆が主体となって祭礼が運営された、京都にある神社を何という？
- 問4 現在の石川県である加賀国で、浄土真宗の門徒らが守護大名を倒した一揆が起こったのは何年ですか？
- 問5 室町時代に、幕府が許可を与えた商船が中国の明と行った貿易を何という？
- 問6 床の間や付け書院などの特徴を持つ、後の日本建築の基礎となった様式を何という？
- 問7 鎌倉幕府が滅亡した後、後醍醐天皇の政権から離反し、京都に武家政権を樹立した人物は誰？
- 問8 15世紀に統一され、中継貿易で大きく繁栄した島はどこ？
- 問9 京都の北朝と吉野の南朝の対立を終わらせ、南北朝を合体させた室町幕府の第3代将軍は誰？
- 問10 尚氏が沖縄本島を統一し、琉球王国を建てた時期はいつ頃？
- 問11 首里に築かれ、琉球王国の政治・外交・文化の中心として栄えた拠点は何といいますか？
- 問12 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？
- 問13 世阿弥が追求した、能の基礎となる芸術的な美しさを何という？
- 問14 中世において、寺社の門前や交通の要所に、決まった日にちや回数で開かれる商業活動の場を何といいますか？
- 問15 禅宗の影響を受けて発展した、石や砂などで山水を表現する東山文化を象徴する庭園様式は何？
- 問16 書院造などの様式を取り入れ、現在私たちが生活する住まいの呼び名となっている部屋の種類を何という？
- 問17 慈照寺銀閣の東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間などを備えた現代の原型となる部屋を何という？
- 問18 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？
- 問19 後醍醐天皇による天皇親政が始まるきっかけとなった、1333年に滅亡した武家政権は何か？
- 問20 室町幕府の体制において、将軍の補佐役を務め、地方統政を担う重要な機関でもあった役職を何という？